

# 早稲田大学日本語教育学会 2016年 秋季大会プログラム

開催日時 2016年 9月 18日 (日) 12:30~18:10

\*\*\*\*\*

【会場】	早稲田大学早稲田キャンパス 22号館 2階 201・202・203・204・205・206・207 教室 (休憩室 208 教室)			
【時間】	受付	12:00~ (22号館 2階エレベーター前)	開会式	12:30~12:35 (22号館 2階 201 教室)
	企画パネル	12:45~14:45 (22号館 2階 201・206 教室)	実践エキスポ	14:55~15:55 (22号館 2階 202・203・204 教室)
	ポスター発表	16:05~17:05 (22号館 2階 204・205 教室)	口頭発表	17:15~17:45 (22号館 2階 201・206・207 教室)
	総会	17:55~18:10 (22号館 2階 201 教室)	懇親会	18:20~19:20 (22号館 8階会議室)

## 【企画パネル①】 12:45~14:45

第一会場： 22号館 2階 201 教室	多文化共生キャンパスにおける学生支援を考える — 箇所間連携の可能性とオートノミー・問題発見解決能力の育成 — 木下直子 (早稲田大学日本語教育研究センター)      館岡洋子 (早稲田大学大学院日本語教育研究科) 太田裕子 (早稲田大学グローバルエデュケーションセンター)      山田英貴 (早稲田大学国際部 兼 留学センター) 陳永盛 (早稲田大学キャリアセンター)      稲垣みどり (早稲田大学国際教養学部) 武田誠 (早稲田大学日本語教育研究センター)      古屋憲章 (早稲田大学日本語教育研究センター)
-------------------------	--

## 【企画パネル②】 12:45~14:15

第二会場： 22号館 2階 206 教室	MOOCs (Massive Open Online Courses) による日本語発音講座の開発プロセス 戸田貴子 (早稲田大学大学院日本語教育研究科)      大久保雅子 (東京大学教養学部) サイティマイ (ホーチミン市師範大学/早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)
-------------------------	--

## 【実践エキスポ発表】 14:55~15:55

第一会場： 22号館 2階 202 教室	(1) 日本語支援から複言語支援へのシフトを目指す — 子どもの複言語を活かした実践の試み — 吳京児 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)
	(2) GEC 科目「日本語学習アドバイジング」の紹介 — わせだ日本語サポートスタッフの育成を目指して — 木下直子 (早稲田大学日本語教育研究センター)      トンプソン美恵子 (早稲田大学日本語教育研究センター) 毛利貴美 (早稲田大学日本語教育研究センター)      尹智鉉 (早稲田大学日本語教育研究センター)
	(3) 日本語教育を通しての「利」の循環 — 外国人介護従事者のための介護福祉士国家試験学習支援から — 中野玲子 (すみだ日本語教育支援の会/早稲田大学日本語教育研究センター) 宇津木晶 (すみだ日本語教育支援の会)
第二会場： 22号館 2階 203 教室	(4) 中級での語彙学習の方法を身につけるための語彙の問題作成 — 初中級の総合クラスにおける実践報告 — 三好裕子 (早稲田大学日本語教育研究センター)      安藤博子 (早稲田大学日本語教育研究センター) 伊能裕晃 (早稲田大学日本語教育研究センター)      加藤志保 (早稲田大学日本語教育研究センター) 金英周 (早稲田大学日本語教育研究センター)      野口佐美 (早稲田大学日本語教育研究センター) 藤森景子 (早稲田大学日本語教育研究センター)
	(5) 日本語学校におけるプロジェクトワークの意義と課題 重信三和子 (武蔵野大学グローバル学部)
第三会場： 22号館 2階 204 教室	(6) ヴォイストレーニングにチャレンジしてみよう! 多賀三江子 (早稲田大学日本語教育研究センター)

## 【ポスター発表】 16:05~17:05

第一会場： 22号館 2階 204 教室	(1) 上級前半レベルにおけるレポート課題のためのルーブリック作成 — より良い評価と目標達成に向けて — 藤本朋美 (早稲田大学日本語教育研究センター)      安田励子 (早稲田大学日本語教育研究センター) 山同丹々子 (早稲田大学日本語教育研究センター)      高橋雅子 (早稲田大学日本語教育研究センター) 伊藤奈津美 (早稲田大学日本語教育研究センター)
	(2) 高校での日本語教育におけるカリキュラム構築の観点 — 私立女子高等学校での取り組みを例に — 河上加苗 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)
第二会場： 22号館 2階 205 教室	(3) 「ひとつのことば」を育む年少者日本語教育実践 張夢卉 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)
	(4) 日本語のビジネスメールにおける「場面」の変容に対する書き手の表現行為とその意識 平松友紀 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)
	(5) ティームティーチングにおける連携と「共通認識」の重要性 — 担当教師によるコーディネーターとの実践の振り返りから見たもの — 杉山和佳子 (早稲田大学日本語教育研究センター)      伊吹香織 (早稲田大学日本語教育研究センター) 井上玲子 (早稲田大学日本語教育研究センター)

## 【口頭発表】 17:15~17:45

第一会場： 22号館 2階 201 教室	(1) わたしはどのように自身の日本語教育実践を振り返ったのか — 子どもの日本語教育における「まなざし」論の展望と課題 — 中野千野 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)
第二会場： 22号館 2階 206 教室	(2) 中国語母語話者によるフォーカス発音の韻律的特徴とその評価 — 高さ、長さ、強さ、ポーズの分析を通して — 趙氷清 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)
第三会場： 22号館 2階 207 教室	(3) Can-do statement を用いた CJL 学習者の自己評価 — 総合日本語 4-6 レベルを対象とした調査報告 — 岩下智彦 (早稲田大学日本語教育研究センター)      沖本与子 (早稲田大学日本語教育研究センター) 高橋雅子 (早稲田大学日本語教育研究センター)      伊藤奈津美 (早稲田大学日本語教育研究センター) 毛利貴美 (早稲田大学日本語教育研究センター)